

## PHRで実現する患者中心医療(仮)

～ 2040年を見据えたフォーサイト起点の社会イノベーション ～



演者

**重信 卓哉 氏**

フォーティエンス  
コンサルティング株式会社  
シニアマネージングディレクター

データ駆動型社会が現実のものとなりつつある今、PHR (Personal Health Record) は、単なるライフログの蓄積にとどまらず、患者中心医療を社会に定着させていくための重要な基盤として位置づけられています。医療データやライフログ、マイナポータル等の情報を生活者自身が主体的に扱う時代において、PHRをどのように活用し、患者中心医療をいかに進め、継続していくのかは、医療・ヘルスケアに関わるすべての関係者にとって重要なテーマです。

Welby Lunch Sessionは、こうした問いに向き合うために継続的な知の発信源として、過去2年間で計22回開催してきました。医療・ヘルスケア領域の第一線で活躍する登壇者とともに、PHRと患者中心医療を実践へと進めるための考え方やプロセス、体制、価値観を共有してきました。知見や論点をアップデートし続けるシリーズとして、理念にとどめず、現場での実装につなげるための視点をお届けします。

2040年に向け、人口構造の変化や医療・介護需要の増大により、医療提供体制は大きな転換を迫られています。第25回では、フォーサイト起点で医療・健康領域の未来像を展望し、「治し支える医療」への転換と患者中心医療の実現に向けた方向性をご提示いただき、併せて、演者の2008年の「健康情報流通基盤 (PHR)」3省連携事業の経験と最新の政策動向も踏まえ、PHRが社会基盤となる未来への提言をいただきます。

日時

2026年 4月 22日 (水)  
12:05 ~ 12:55

場所

ZOOM開催

参加費

無料

※申込締切 : 2026年 4月 21日 (火) 17:00まで

お申込みは **下記の二次元コード** を  
**クリック** または **読み取り** ください

